

幼少期からの喘息・アトピーと長期ステロイド使用後の経過 (20 代男性)

症例 ID：001-20-FD | 記録日：1998 年

1. 診断・治療前経過

幼少期から喘息があり、幼稚園や小学校を休むことが多い体質でした。アトピー症状もあり、背中・膝・肘裏などにリンデロンを使用していた経過があります。

小学校低学年頃には脱感作注射や吸入薬を使用し、その後も喘息発作やアトピー症状を繰り返しました。米国滞在中にはアトピーが一時的に消えましたが、喘息は続き、帰国後にアトピーが再び出始めました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	幼少期からアトピー外用、喘息治療、注射などでステロイド使用歴があります。
製品名	リンデロン。その他は不明です。
強度	リンデロンはステロイド外用薬です。具体的強度区分は使用剤型により不明です。
使用期間	幼少期から長期にわたる使用歴があります。
中止時期	松本医院での治療開始時期に中止しました。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
幼少期	来院前	喘息とアトピー症状があり、外用薬や吸入薬、注射治療を受けました。
小学校時代	来院前	米国生活中にアトピーが一時的に消えた時期がありましたが、喘息は続きました。
帰国後	来院前	アトピーが再び出始め、服薬・吸入・外用を継続しました。
松本医院での治療開始後	経過中	リバウンドを伴う長い経過をたどりました。1998 年時点では、最初の大きな山を越えた後の記録です。

4. ピーク時期

症状が強かった時期は、幼少期から長期にわたり喘息発作とアトピー症状を繰り返し、治療開始後にリバウンドを経験した時期です。

5. 困りごと

- 幼少期から喘息で学校を休むことが多く、発作で病院に搬送された経験もありました。
- 外用薬、吸入薬、注射など、複数の薬剤を長く使う経過でした。
- 治療開始後はリバウンドの負担を伴う長い経過となりました。

6. 経過のまとめ

幼少期から喘息とアトピー症状を繰り返し、長期のステロイド使用歴がありました。1998 年時点では、治療開始後の大きなリバウンドの山を越えた後の経過として整理できます。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。